

# 飛び込んでみよう!

体験を通し、自分、他者、そして社会と出逢う。  
まずは、飛び込むことから始めよう。

きっかけは  
どんなことでもいい!

- 海外に行ってみたい
- 子どもたちと触れ合いたい
- 地域を盛り上げたい



「なに?」  
「どうやって?」「なぜ?」  
問いを持つ

- これは何?
- どうしてこうなるの?
- なぜこれを食べるの?

他者や社会と出逢うことは、自分と出逢うことでもあります。

出逢う中で、自分の強み・弱みとともに、  
大切にしたいことをみつめなおし、把握していくと、  
他者や社会とどうかかわりたいかが見えてきます。

それが、自分を生かした  
リーダーシップ開発。

価値観を  
揺さぶられてみよう

- なぜモヤモヤするんだろう
- こんな見方もあるのか
- 私はこれを大切にしたいんだ

変化・発見をふりかえり、  
次につなげよう

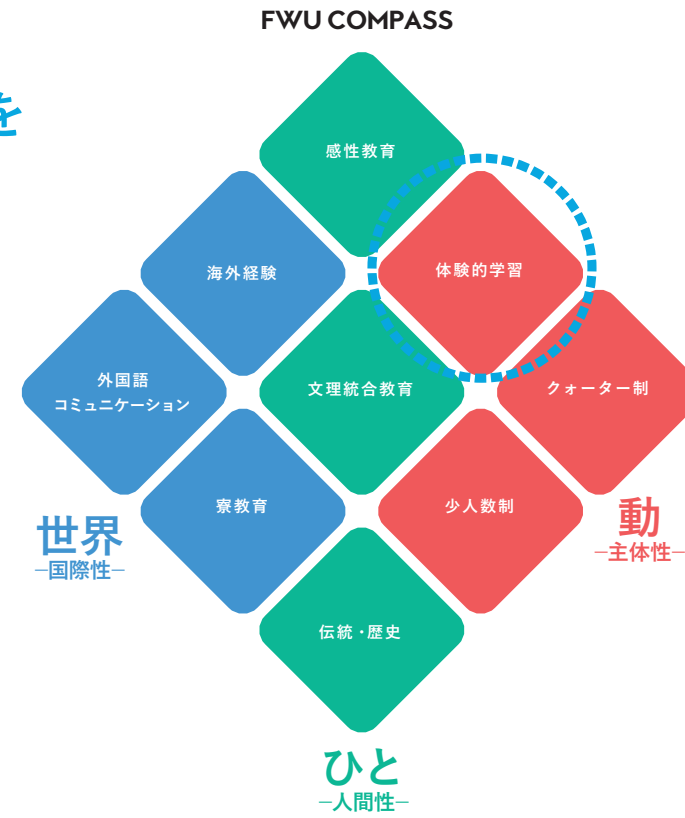
- 私は何に気づいたんだろう
- チームとしてどんな成長をしたんだろう
- 理解を深めるにはどんな授業を履修しよう

現場で体験して人と話し、  
感じたり考えたりしよう

- 私はなぜこう感じるんだろう
- あの人はなぜ楽しそうなんだろう
- そこにどんな社会構造があるんだろう

## 実体験から 学びを生み出すことを 大切にしています

大学の基本理念「次代の女性リーダーを育成」の  
羅針盤となるのが「FWU COMPASS」。  
学生たちは羅針盤上の  
9つの特色を通じて成長していきます。  
その特色のひとつに位置付けられた「体験的学習」。  
他者や社会とかかわり、  
自身・他者・社会をみつめ直し、  
「こんな可能性もある」を描く実践を重ねます。  
正課(授業内)でも、準正課(授業外)でも。



### 準正課での体験的学習

単位付与がない(授業ではない)ものの、福女大での学びの  
一環として教職員が関わり活動を行うもの。

- 2年生として1年生の寮生活をサポート  
なでしこメイト/寮教育部会 学生委員
- チームを組んで多様な活動を企画・運営  
なでしこ寮 有志活動
- 自分や社会課題について語る場づくり  
カタカタ
- 食と健康の大切さを伝える設立20年の食育サークル  
しよくぼねっと  
(福岡女子大学食育ボランティア学生ネットワーク)
- 高校生と交流しながら運営もサポート  
高校生のためのイングリッシュ・キャンプ
- 留学生と日本人学生の交流の場づくり  
言語教育センター 学生委員
- 福女大の地域連携事業の運営サポート  
地域連携センター 学生委員
- 地域の小学生や住民のみなさんの活動をサポート  
香丘丘校区での活動
- 納涼祭やイルミネーション点灯式で地域交流  
学生地域共催イベント
- 九産大、福工大の学生と共に活動  
東部地域大学連携 学生活動
- 図書館をもっと身近に楽しく  
図書館部門 学生委員
- 全200名が在籍し大学の魅力を発信  
広報サポーター
- 外国人留学生のパートナーとして伴走  
JD-Mates
- 大学をもっとよくなるためのよりどころ  
福岡女子大学 学生自治会
- ランチタイムに言語学習や文化理解を  
Language Cafe サポーター
- 福女大美術館を盛り上げる  
美術館部門 学生委員
- 学生自身がキャリア支援に携わる  
キャリア支援部会 学生委員

学内で、地域で。  
身近な社会づくりに  
教職員と共に取り組む中で  
見つける、発揮する、  
自分色のリーダーシップ。

準正課での体験的学習の  
活動内容や体験談、  
担当部署の一覧はこちらから

# DIVE!

福岡女子大学の体験的学習 2026

# 2026

FUKUOKA  
WOMEN'S  
UNIVERSITY

飛び込んで、見渡そう。感じよう。考えよう。やってみよう。



他者や社会と出逢う中で、自分を知る。  
他者とかかわりながら、社会をつくりだす。  
大切にしたいものを見つけに、飛び込もう。

FWU's Experiential Learning 2026

FWU's Experiential Learning 2026  
**DIVE!**  
福岡女子大学の体験的学習 2026

公立大学法人  
**福岡女子大学**  
FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY

多様な体験から、

# 自分をつくりだす。 自分を発揮していく。

「次代の女性リーダー」を育成する福女大カリキュラム。共通教育と専門教育それぞれを4年間で学びます。共通教育を構成する3つの「系」のひとつ、「リーダーシップ開発系」に位置付けられた「体験学習科目」は、学年を問わず、チャレンジしたい時に、最大で8プログラム履修可能。自分をつくりだし、発揮する舞台は多様。さあ、飛び込んでみよう。

## 正課での体験的学習

担当教員のもと、知識のインプットと体験がセットとなった単位付与のある活動（授業）。

### 共通教育

#### 学問導入系

#### リーダーシップ開発系

他者・社会を知り、かかわるプロセスで自身を知り、発揮していく

#### 文理統合系

#### 自己の探求

#### 専門性の探求

#### リーダーシップ開発科目

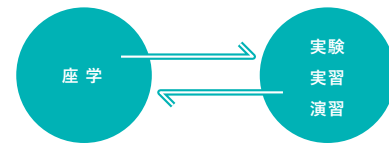
- ・福岡女子大学論
- ・ジェンダー
- ・包摂社会と人権
- ・キャリア形成論
- ・グローバルリーダー論
- ・福岡女子大学史
- ・ジェンダーと法
- ・リーダーシップ論
- ・キャリアインターンシップ
- ・グローバルリーダー実習

#### 体験学習科目

- ・地域共創論 3Q, 2単位
- ・体験学習 I~IV 通年2単位
- ・海外体験学習 I~III 通年2単位

### 専門教育

専門教育  
専門分野における知識・スキルを修得する



2020年に制作した正課体験学習コンセプト動画。活動を通じた気づき・成長を語る履修生、それを支える教職員の想いはこちらから。



● 正課での体験的学習のお問い合わせ  
本部棟1階 教務企画センター kyoumu-qa@fww.ac.jp

地域共創の実例を見てみよう！

#### 地域共創論



メディアの現場から、  
地域と社会の“いま”を知る  
問いを持って考えよう

メディアの視点から、「地域とどのように「共創」していくかを考えます。新聞・放送が果たしてきた役割や、過疎・少子高齢化といった地域課題から国際的な問題までを取り上げ、地域の未来について学びます。あわせて、報道・制作の第一線で活躍するメディア実務家による講義を通して、ドキュメンタリーや取材事例に触れながら、地域と向き合い、共に歩むための実践や考え方を共有します。

◎期間／第3Q ◎対象学年／1~4年

#### 1型糖尿病(小児)サマーキャンプのサポート活動



1型糖尿病サマーキャンプで  
求められるサポートは  
なんだろう

1型糖尿病(小児)サマーキャンプのサポートスタッフとしてキャンプに参加し、1型糖尿病の子供たちとの交流や医療スタッフとのコミュニケーションをとって、栄養・食事管理を担う管理栄養士の役割を学びながら、サマーキャンプ運営のサポート活動を行います。

◎担当／片桐義範 ◎期間／集中(4泊5日) ◎対象学年／食・健康学科3年  
◎場所／久留米大学病院

#### グローバル社会における私たちの食・環境



カリフォルニアで体験する  
食・環境・社会の  
最前線

米国カリフォルニア州での視察や講義、ホームステイ等の体験を通して、食や環境、持続可能な社会に関する視野を広げます。各自設定した課題を探索することにより、専門的理解を深め、また英語コミュニケーション力の向上にも取り組みます。

◎担当／新聞章司、脇坂港、岩崎慎平、竹内亮、穴井西、他  
◎期間／事前・事後学習・夏季休業期間中の約2週間 ◎対象学年／1~4年(全学科)  
◎場所／カリフォルニア大学デイビス校(アメリカ)

#### 春日原スチームシップインターンシップ



私が魅力的な商品を企画開発・  
広報すれば地域の未来を  
かえることができるかも

ふるさと納税のお礼の品を企画開発し、サイト上でのプロモーションからお礼の品の発送まで、地域創生の一環として行う、ふるさと納税業務の一連の流れを経験します。ヒト・モノ・カネ・情報が集まる“かせく地域”をつくるため、地域に眠っている宝を見つけ、磨き、発信します。

◎担当／池田宜弘・馬場優 ◎期間／事前・事後学習+8月以降の1~2ヶ月間(定員3名:選考有)  
◎対象学年／1~4年 ◎場所／福岡県春日市

#### 水俣病を教訓とした環境への取り組み

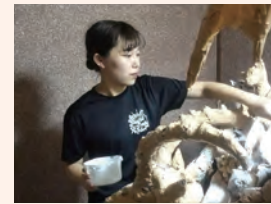


次世代に綺麗な地球を  
残していくために私が  
できる取り組みはなんだろう

世界最悪の公害と言われる水俣病を教訓に、水俣市の取り組みを学び、原因企業・患者さんとの対話や市民との共同生活を通して、自ら感じ、考える力を養成します。また、環境共生住宅での宿泊体験やお茶づくり等の活動により、主体性や自律性、問題解決能力を養います。

◎担当／豊貞佳奈 ◎期間／通年  
◎対象学年／1~4年 ◎場所／熊本県水俣市

#### BEPPU PROJECTインターンシップ

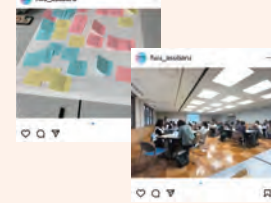


温泉地をもっと魅力ある  
地域にするためにアートを  
どう活かすことができるかな

アートNPOで、現代芸術の紹介、教育普及活動、芸術フェスティバル開催など、アートプロジェクトの企画・運営をサポート。アートに触れる場が築かれ、人々の営みと関係を持ちつづけていくことで、多様な価値観が共存する豊かな世界の創造につながる。

◎担当／池田宜弘・馬場優 ◎期間／事前・事後学習+8月以降の1~2ヶ月間(定員1名:選考有)  
◎対象学年／1~4年 ◎場所／大分県別府市

#### SDGs~ジェンダー平等への取り組み@あすばる



社会に存在する「性別による  
偏り」について同世代に  
何をどのように伝えよう

私たちの可能性や活躍の場を妨げたり、狭めたりする「性別による偏り」の壁。この壁の打破に取り組む公益団体で、若い世代へのアウトリーチを目的とした事業を学生自身で企画運営し、社会課題の解決に貢献します。主体性、コミュニケーション力、問題解決力を培います。

◎担当／深町朋子 ◎期間／5月~12月 ◎定員／10名  
◎対象学年／1~4年 ◎場所／福岡県男女共同参画センター「あすばる」

#### 対馬市地域インターンシップ



対馬の自然や文化を守り  
豊かな暮らしが継続される  
島づくりにながることができるかな

対馬は豊かな自然資源と様々な歴史文化が混在する島ですが、人口急減や国境離島特有の環境問題など数多くの問題があります。対馬における問題にリアリティを持ち、具体的な課題解決策について考え、これからの対馬市での「SDGs」の取り組みを推進する支援活動を行います。

◎担当／池田宜弘・馬場優 ◎期間／事前・事後学習+8月下旬~9月下旬(定員2名:選考有)  
◎対象学年／1~4年 ◎場所／長崎県対馬市

#### 国営海の中道海浜公園をフィールドとした国際交流プロジェクト~福岡発 世界をつなぐ公園づくり~



福岡発!  
世界をつなぐ公園づくり  
どんな方法で世界とつなげよう

海の中道海浜公園は、地域における国際交流の拠点としての役割が期待されています。利用モニター活動を通して、地域における国際交流の現状と課題について、自ら感じ、考える力と解決する力を身につけることを目的としています。

◎担当／小林弘司・石川洋哉 ◎期間／5月~11月  
◎対象学年／1~4年 ◎場所／海の中道海浜公園 他

#### 企業等連携メニュー開発プロジェクト



企業や地域とのコラボで  
みんなの健康づくりに  
貢献できるメニューとは

本学に依頼された新たなメニューを企業と一緒に開発することを通して、食と栄養の面から社会貢献を学びます。地産地消やスマートミール等について、実際に企業と連携してメニューを開発していくことで、企業等でのメニュー開発の考え方や進め方も経験できます。

◎担当／笠原優子・太田雅規・片桐義範・梅木陽子 ◎期間／通年  
◎対象学年／食・健康学科3年 ◎場所／福岡県庁地下食堂 他

#### オーストリアH.I.S.インターンシップ



私が旅行者なら  
どんなツアーに  
参加してみたいかな

世界各国から依頼が来るホテル、オプションツアー、ツアーの手配業務を軸にWEBへの商品投入やメンテナンス業務を行います。また、テーマを考え、オプションツアーの新規企画の提案及びコース作成を研修期間中の課題として行います。

◎担当／池田宜弘・馬場優 ◎期間／事前・事後学習+8月以降の約6週間(定員1名:選考有)  
◎対象学年／1~4年 ◎場所／オーストリア・ウィーン

#### 韓国インターンシップ



映画やアート事業に  
関わりながら、  
日韓・地域の人々をつなごう

ソウルのベッドタウン仁川にある映画館「ミリム劇場」は、クラシックからインディーズ映画の上映、文化教育プログラムも行う文化施設で、日本のミニシアターとの交流も盛んです。インターンシップでは、地元の若者ボランティアグループとともに、映画祭やトークショーなどイベントの企画運営を行い、映画文化や地域の活性化に取り組みます。近隣のアートスペースと連携し、地域に密着した文化活動も予定しています。

◎担当／徐阿貴 ◎期間／事前事後学習+6月以降の約2か月(2名、選考有)  
◎対象学年／2年生以上、韓国語の素養がある人 ◎場所／韓国・仁川

#### 「狩猟」からみつめなおす暮らしと仕事



自分の力で  
肉を獲るのは「残酷」ですか  
ひとまかせにせず「生きる」とは

「食べる、働く、生きる」の「あたりまえ」を問い直し、「別なやり方」を実践するユニークな人びとの交流・現場体験(ローカルベンチャーが育ち「奇跡の村」と呼ばれる西粟倉村での合宿含む)、読物や映像資料の検討を通じて、自分の「観る、感じる、動く、考える」の幅を広げ、各自の専門分野の学習とも架橋しつつ学びを生み出していきます。

◎担当／和葉百恵 ◎期間／通年(9月に岡山県西粟倉村で2泊3日の合宿予定)  
◎対象学年／3年生以上が望ましい(1,2年生の履修希望者は相談を)

#### メディア体験プロジェクトー学生のみカタ



学生記者として  
世の中に何を発信する?  
自分で企画して取材しよう

西日本新聞me「学生のみカタ」の記者として、自ら企画・取材・執筆したコンテンツを発信します。地域社会とのつながりを広げ、次代を担う人材へ向けて一歩踏み出すことが目的です。新聞記者のレクチャーを受けながら、質問力や文章力、話題を探る着眼点などを養い、報道メディアの役割や可能性について考えます。

◎担当／岩下真澄 ◎期間／通年 ◎定員／9名  
◎対象学年／1~4年 ◎場所／西日本新聞社 他

#### 自らの手で体験学習を生み出そう

#### 学生提案型体験学習

オリジナルな学びをデザイン・実践して  
新たな自分に出逢おう

自身で企画した学内外の体験・活動のマネジメントをし、そのプロセスから学び、さらにその学びを言語化してわかりやすくかつ効果的に他者に伝えられるようになることを目標としています。現状から課題を発見し、その課題を解決するための活動(リサーチ、企画、実施、報告)を自分自身で担っていきます。複数名での企画・実施も歓迎します。

国際文理学講義「企画づくりの基礎」を履修し、企画づくりを学んだうえで、実際に企画を実行に移す際の受け皿となる科目です。

◎担当／地域連携センター長 ◎期間／学生によって異なります ◎対象学年／1~4年  
◎場所／学生によって異なります

